

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。		
支援方針		将来的な自立を見据え、身辺的自立、基本的生活習慣の確立を目的とした療育活動を行います。 3つの柱…①音楽活動：リズム遊び、音楽を使った行動の切り替え、②運動：手先の療育（微細運動）、遊びやリトミック（粗大運動） ③社会交流：お出かけ、公共機関の利用等		
営業時間		学校課業日 10 時 00 分から 17 時 20 分まで 学校休業日 9 時 00 分から 15 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	音楽活動：演奏や鑑賞によってリラックスをする。感情を表現し、ストレスや不安を軽減する。 運動：微細運動を行い、手先の力を身につけてボタンかけ等の生活力を身につける。公園遊びやリトミックの粗大運動を行い健康な体作りを目指す。 社会交流：町へお散歩に出かけ、交通ルールや公共のマナーを身につける。		
	運動・感覚	音楽活動：音楽に合わせて体を動かし、リズム感を身につける。 運動：公園遊びでは固定遊具を使い、体の動かし方を学ぶ。施設内では転がる、デコボコの教材を裸足で渡って、様々な感覚を身につける。 社会交流：町へお散歩に出かけ、歩きにくい場所での歩行のし方を学ぶ。		
	認知・行動	音楽活動：特定の音楽を聞くことで、何を行う時間が理解を深める。（お片付けの歌、始まりの歌、等） 運動：タイマーやマカトン（手話）を使って遊ぶ時間を区切り、時間の概念を形成する。 社会交流：児童館や公園遊びを行い、一般の方との距離感や遊び方を身につける。		
	言語 コミュニケーション	音楽活動：音楽に合わせて歌、言葉を自発的に発声する。 運動：小集団でルールのあるボール遊びやリトミックを行い、協調性を育む。 社会交流：町探検を行い、標識や色の持つ意味に興味を持つ。		
	人間関係 社会性	音楽活動：他者の出す音や声を聞いて、協調性を身につける。 運動：まねっこ体操（模倣）を通じて、社会性や対人関係を育む。 社会交流：地域にはどのような遊び場やお店があるか理解し、自分が住む町を知る。		
家族支援		・半年に1回の対面面談により、困りごとやニーズを聞き取る。 ・情報共有（関係機関、教材、関わり方、等）を行い、家族での過ごし方の幅を広げる	移行支援	・児童の発達と特性を把握し、保護者や学校等の連携を図りながら支援している。 ・本人にとって無理のない環境の提案をしていく。
地域支援・地域連携		近隣の大学、福祉施設、商業施設（牧場、駄菓子屋、スーパー、等）との定期的な地域交流を図り、事業所の理解を深めていく。	職員の質の向上	・外部研修・社内研修を定期的に行う。 ・資格取得への研修を積極的に行う。 ・事故報告書・ヒヤリハットと再発防止策を作成し危機管理を高める。
主な行事等		・季節感を感じられる行事や制作（お正月、お花見、うちわ祭り、紅葉狩り、等） ・公共機関（電車）を利用した遠足、フードコート等を利用した外食レク、事業所内での調理レク ・公共施設（水族館、動物園、博物館、等）を利用した外出		